



Smart Netcommunity

BGW

スマートフォン クライアントアプリ

本書の操作説明および画面例には、iPhoneとAndroidを適宜使用しています。

スマートフォンの機種によっては操作・画面が異なる場合があります。

目次

お使いになる前に	3
特長	3
主な機能	3
システム要件	3
構成イメージ	3
本アプリケーションの動作について	4
インストール・アンインストール	6
インストール	6
アンインストール	7
バージョンアップ	8
スマートフォンの交換（機種変更）	8
各画面の名称と機能	9
待機中画面（通常モード）	9
待機中画面（ライトモード）	10
ダイヤル入力画面（通常モード）	11
ダイヤル入力画面（ライトモード）	12
回線キー画面（通常モードのみ）	13
発信・着信履歴画面（着信履歴）（モード共通）	15
発信・着信履歴画面（発信履歴）（モード共通）	16
発信・着信履歴画面（全ての履歴）（モード共通）	17
発信中画面（通常モード）	18
発信中画面（ライトモード）	19
着信中画面（通常モード）	20
着信中画面（ライトモード）	21
通話中画面（通常モード）	22
通話中画面（ライトモード）	23
転送画面（通常モード）	24
転送画面（ライトモード）	25
待機中メニュー画面（モード共通）	26
設定	27
無線／ネットワークの設定	27
ユーザ設定	28
保守設定	35
設定一覧	37
電話をかける／うける	38
共通説明	38
発信する	38
着信に応答する	43
通話を保留する	45
通話をパーク保留する	46
パーク保留に応答する	47
通話を転送する	48
故障かな？と思ったら	49
索引	51

お使いになる前に

特長

スマートフォンクライアントアプリは、スマートフォン（iPhone、Android）上で動作するアプリケーションです。スマートネットコミュニティBGWの主装置の内線端末として収容することで、発信、着信、通話などを行うことができます。

主な機能

- 外線／内線発信
- 外線／内線着信
- 外線／内線通話
- 保留
- 転送

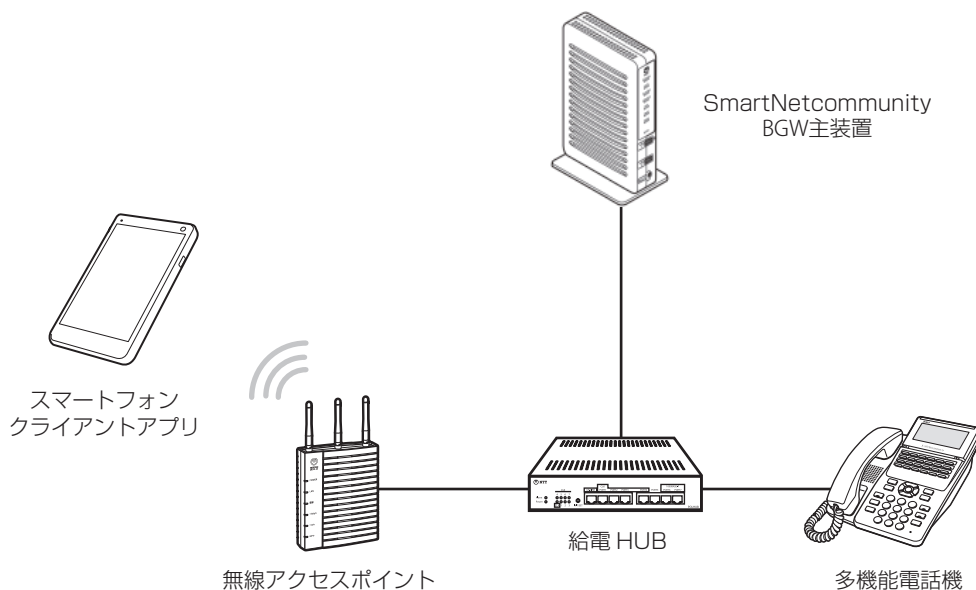
システム要件

スマートフォンクライアントアプリは、次のシステム要件を満たすスマートフォンで利用できます。動作確認済み機種は当社ホームページをご確認ください。

NTT東日本：<https://business.ntt-east.co.jp/support/various/a1mobile/>

システム要件	
OS	iOS 9.2、iOS 9.3、iOS 10、iOS 11、iOS 12、iOS 13、iOS14 Android 5.1、Android 6.0、Android 7.0、Android 7.1、Android 8.0、Android 8.1、Android9.0、Android 10、Android 11

構成イメージ



- ・スマートフォンは、主装置に接続された無線アクセスポイントに Wi-Fi 接続する必要があります。無線アクセスポイントは、必ず対応の機種をご利用ください。
- ・スマートフォンクライアントアプリは、スマートフォン上で常時起動しておく必要があります。
- ・無線アクセスポイントの対応機種については当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

本アプリケーションの動作について

- 主装置の動作については、お使いの主装置の取扱説明書を参照してください。
- SmartNetcommunity BGWでは、いくつかの機能をご利用いただくことができません。
- スマートフォンクライアントアプリをご利用いただくには、主装置へのライセンス登録が必要になりますので、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。また、無線アクセスポイントの設置と、スマートフォンクライアントアプリのインストールおよび設定が必要になります。
- スマートフォンクライアントは最大5台まで登録いただくことができます。ただし、機種変更した場合、またはアプリケーションの再インストールをした場合は、主装置の登録情報を削除し、再登録を行う必要がありますので、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。
- 無線アクセスポイントは、必ず対応の機種をご利用ください。非対応の無線アクセスポイントではご利用いただけません。無線アクセスポイントの対応機種については当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。
- スマートフォンクライアントアプリの設定を変更した場合、スマートフォンクライアントアプリの再起動が必要です。
- 連絡先（電話帳）の編集を行った場合は、スマートフォンクライアントアプリの再起動が必要です。
- Bluetoothヘッドセットはご使用になれません。
- スマートフォンクライアントアプリでは、下記の電話番号には電話をかけられません。
110、118、119、186110、186118、186119、184110、184118、184119
- スマートフォンクライアントアプリは、通話を切った直後に着信があると、着信音が大きくなります。
- スマートフォンクライアントアプリの保守設定の変更は推奨しません。変更すると通話ができない、通話が乱れるなどの事象が発生する場合があります。
- スマートフォンクライアントアプリは、サポート対象外の機種、OSバージョンでのご利用は動作保障できません。
- 操作方法はiPhone (iOS 9.3) を基準に記載しています。Androidは機種ごとに操作方法が異なるため、機種ごとの操作方法に従ってください。
- 以下のサービスキーを使用する場合は回線キー画面の内線ボタンを押して内線を捕捉した状態で操作してください。
 - ・ ボックス（再生）
- スマートフォンクライアントアプリが正常に動作していない場合は、スマートフォンの電源を一度切り、再び電源を入れ直してスマートフォンクライアントアプリを起動してください。
- スマートフォンのOSバージョンや性能によってガイダンスおよび通話の先頭の音が聞こえないことがあります。
- 主装置設定メニュー表示中に、スマートフォンの戻るキーを押す、または戻るキーを長押しにより、スマートフォンクライアントアプリの待機中メニュー画面に戻ります。
- スマートフォンの受話音量を最大にして通話すると、ご使用のスマートフォンの特性により相手の声が聞こえづらくなる場合があります。
- 外部アプリとの連携機能を使用する場合は設定変更が必要になります。詳細につきましては当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。
- スマートフォンクライアントアプリで通話中に、スマートフォンクライアントアプリに着信があった場合、着信が終わるまでの間、着信を通知する音が鳴ります。
- スマートフォンの機種によっては、着信時の着信音が設定した着信音量まで徐々に大きくなる機種があります。

【iPhoneの場合】

- スマートフォンクライアントアプリで通話中に、3G / LTE着信したときの動作は、以下の通りとなります。3G / LTE着信した時点で、強制的にスマートフォンクライアントアプリの通話は保留となります。
- 着信 / サイレントスイッチをサイレントモードにしないでください。3G / LTE通話中に、スマートフォンクライアントアプリに着信したことに気づけない可能性があります。着信モードの場合、受話口に「ピロリン」という音が鳴ります。
- バイブレーションの設定をONにしないでください。3G / LTE通話中に、スマートフォンクライアントアプリに着信したとき、耳元でバイブレーションしてしまいます。
- 半角カタカナを入力する場合は、App Storeから半角カタカナアプリのインストールが必要です。
- カメラやボイスメモをご使用になる場合は、一旦スマートフォンクライアントアプリを終了させてからご使用ください。

【Androidの場合】

- スマートフォンクライアントアプリで通話中に、3G / LTE着信したときの動作は、以下の通りとなります。3G / LTE着信した時点では、スマートフォンクライアントアプリの通話を継続しつつ、3G / LTE着信音（スマートフォンの設定による）が鳴ります。3G / LTE着信に回答したとき、スマートフォンクライアントアプリの通話は保留されます。
- 3G / LTE通話中に、スマートフォンクライアントアプリに着信したとき、受話口に「プーッ、プーッ」という音が鳴ります。ただし、お使いのスマートフォンによっては鳴らない場合があります。
- サイレントモードや通知の鳴動制限をONにしないでください（Android 6.0以降の場合）。3G / LTE通話中に、スマートフォンクライアントアプリに着信したことに気づけない可能性があります。

ご使用にあたってのお願い

- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本書とともに、ご使用になっているスマートネットコミュニティBGW取扱説明書を必ずよく読み理解したうえでお使いください。
- 商標について
 - Android は、Google LLCの商標または登録商標です。
 - iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づいて使用されています。

インストール・アンインストール

インストール

スマートフォンクライアントアプリ（A1 mobile）のインストール方法を説明します。

■ iPhoneの場合

- 1** App Storeからアプリのインストールファイルをダウンロードします。
- 2** ダウンロード完了後、アプリがインストールされます。
インストール後にバージョンを確認するには以下の手順で行ってください。
スマートフォンクライアントアプリ起動⇒待機中画面で⚙（設定）をタップ⇒「アプリ設定」をタップ⇒「ユーザー設定」をタップ⇒「バージョン表示」で表示されているバージョンを確認します。
- 3** インストール起動後、通知、マイク、連絡先へのアクセス許可を求められる場合があります。
許可しないに設定した場合、スマートフォンクライアントアプリ機能がご利用いただけない可能性があります。

■ Androidの場合

- 1** Google playストアからアプリのインストールファイルをダウンロードします。
- 2** ダウンロード完了後、アプリがインストールされます。
インストール後にバージョンを確認するには以下の手順で行ってください。
スマートフォンクライアントアプリ起動⇒待機中画面で⚙（設定）をタップ⇒「アプリ設定」をタップ⇒「ユーザー設定」をタップ⇒「バージョン表示」で表示されているバージョンを確認します。
- 3** インストール起動後、ストレージ、マイク、連絡先、電話、他のアプリの上に表示へのアクセス許可を求められる場合があります。
許可しないに設定した場合、スマートフォンクライアントアプリ機能がご利用いただけない可能性があります。

アンインストール

スマートフォンクライアントアプリのアンインストール方法を説明します。

- 1 スマートフォンのホーム画面でスマートフォンクライアントアプリアイコンを長くタップします。



- 2 アイコンの左上に表示される「×」をタップします。



- 3 確認画面が表示されるので「削除」をタップします。

Androidの場合は「OK」をタップします。

お使いのスマートフォンごとに操作方法が異なります。お使いのスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。



バージョンアップ

お使いのスマートフォンの設定により、自動でバージョンアップが実行される場合があります。自動バージョンアップをOFFにする場合は、お使いのスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。

スマートフォンの交換（機種変更）

スマートフォンを交換（機種変更）したい場合、主装置の登録情報を削除し、再登録を行う必要がありますので、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。再登録のため、主装置の再起動が必要となります。

なお、交換前のスマートフォンでお使いになっていたスマホクライアントの設定引継ぎについては、インストール後、初期設定のポップアップが表示されますので、通常モードを選択し、35ページ「保守設定」を参照して設定してください。

スマートフォンクライアントの再インストール

同一のスマートフォンでスマホクライアントを再インストールしたい場合、主装置の登録情報を削除し、再登録を行う必要がありますので、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。再登録のため、主装置の再起動が必要となります。

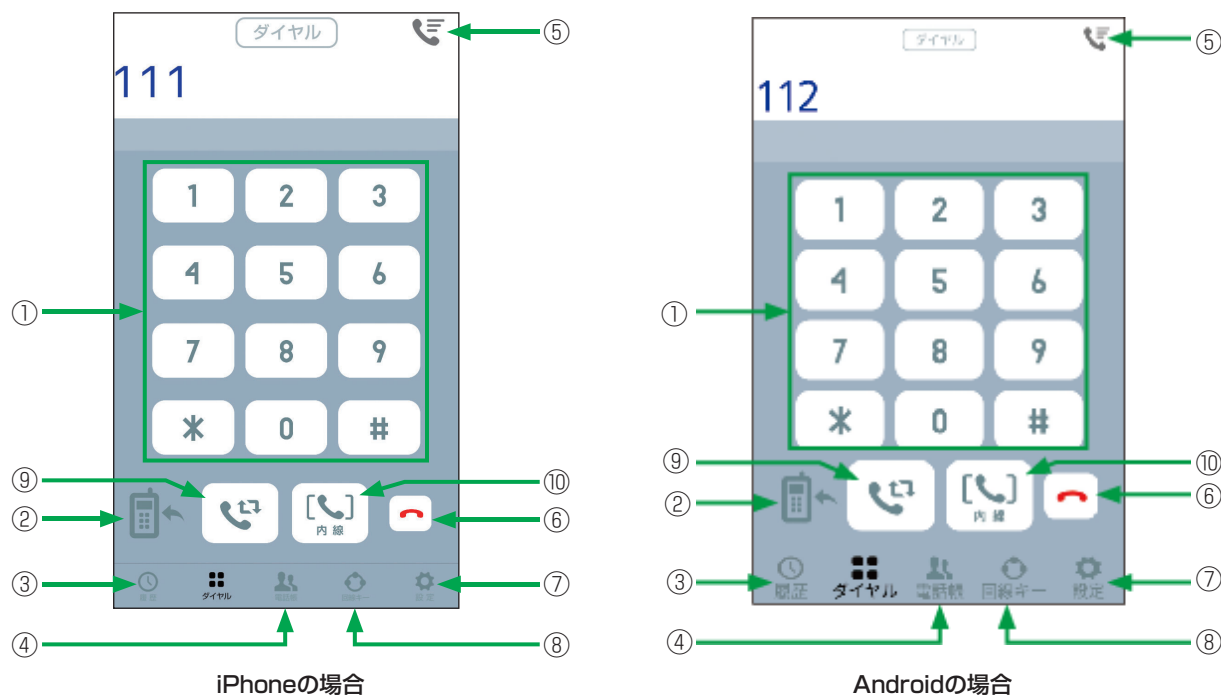
なお、再インストール前にお使いになっていたスマホクライアントの設定引継ぎについては、インストール後、初期設定のポップアップが表示されますので、通常モードを選択し、35ページ「保守設定」を参照して設定してください。

各画面の名称と機能

待機中画面（通常モード）

待機中画面の説明をします。インストール時の起動後の待機中画面は、「ダイヤル」画面です。他に「履歴」「電話帳」「回線キー」「設定」に設定することができます。

■ダイヤル画面



iPhoneの場合

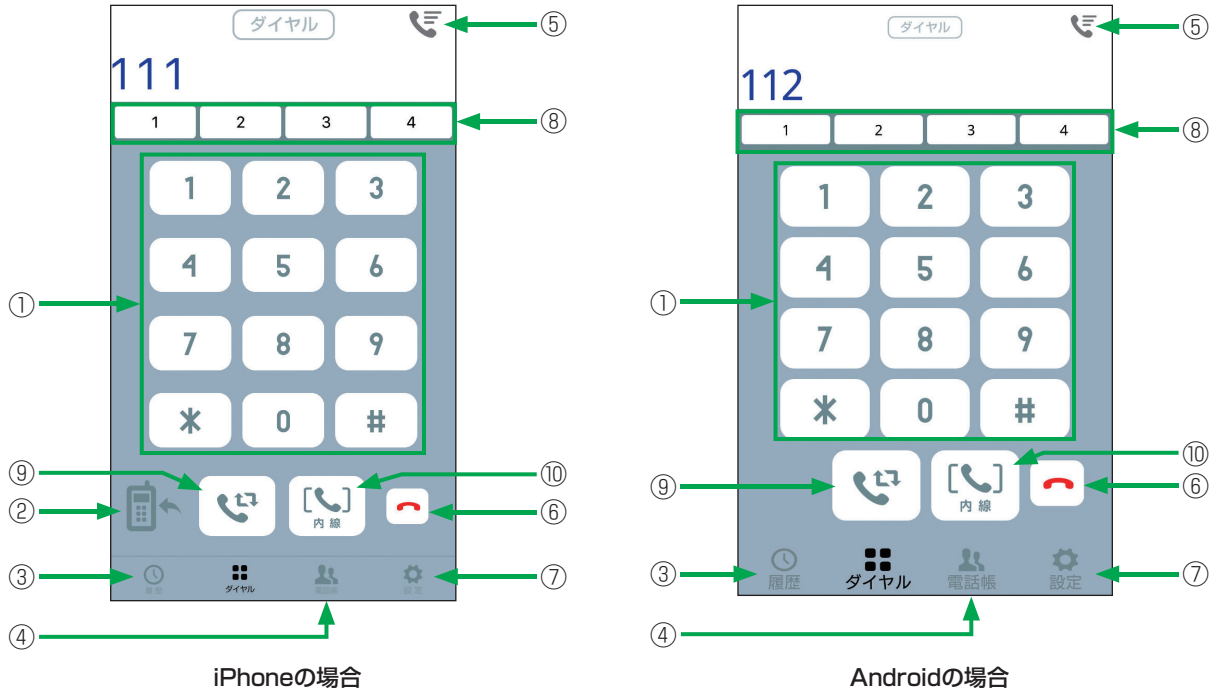
Androidの場合

画面表示	説明
①ダイヤル	電話番号を入力するときに使用します。
②携帯電話モードで発信	スマートフォンの標準電話アプリから発信します。Androidの場合、スマートフォンにSIMカードが挿入されていない場合、携帯電話モードのアイコンは表示されません。
③履歴	発着信履歴を表示します。
④電話帳	連絡先を表示します。
⑤ワンタッチ	ご利用いただけません。
⑥終話	通話を切断します。
⑦設定	端末個別設定を表示します。
⑧回線キー	回線キーの一覧画面を表示します。
⑨リダイヤル	リダイヤル発信するときに使用します。
⑩内線	内線発信します。

- スマートフォンクライアントアプリが非活性のときは （ログイン）が表示されます。
（ログイン）をタップすると活性化します。

待機中画面（ライトモード）

■ダイヤル画面

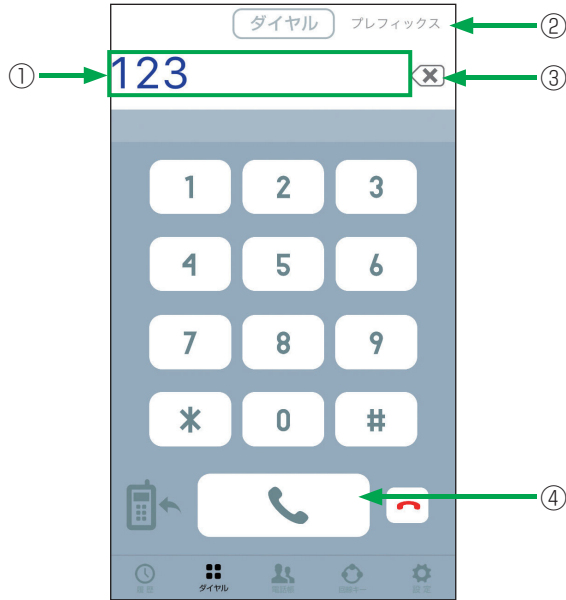


画面表示	説明
①ダイヤル	電話番号を入力するときに使用します。
②携帯電話モードで発信	スマートフォンの標準電話アプリから発信します。
③履歴	発着信履歴を表示します。
④電話帳	連絡先を表示します。
⑤ワンタッチ	ご利用いただけません。
⑥終話	通話を切断します。
⑦設定	端末個別設定を表示します。
⑧回線キー 1～4	赤点滅のボタンを押すと、着信に応答できます。空きのときにボタンを押すと外線発信できます。
⑨リダイヤル	リダイヤル発信するときに使用します。
⑩内線	内線発信します。

- スマートフォンクライアントアプリが非活性のときは **LOG IN**（ログイン）が表示されます。
LOG IN（ログイン）をタップすると活性化します。

ダイヤル入力画面（通常モード）

ダイヤル入力画面を説明します。



iPhoneの場合

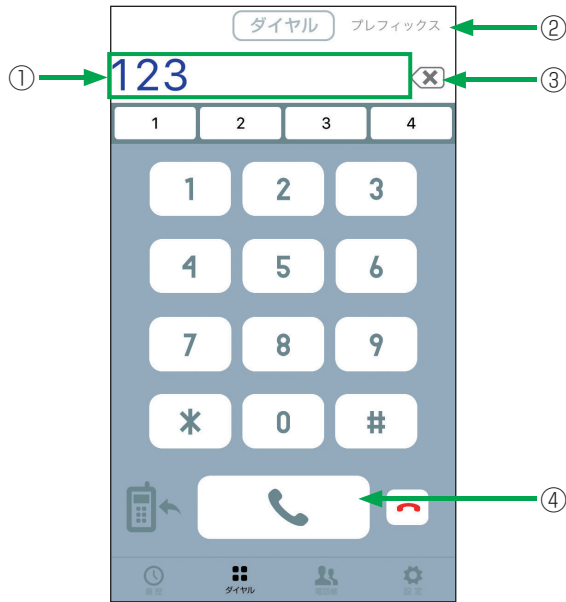


Androidの場合

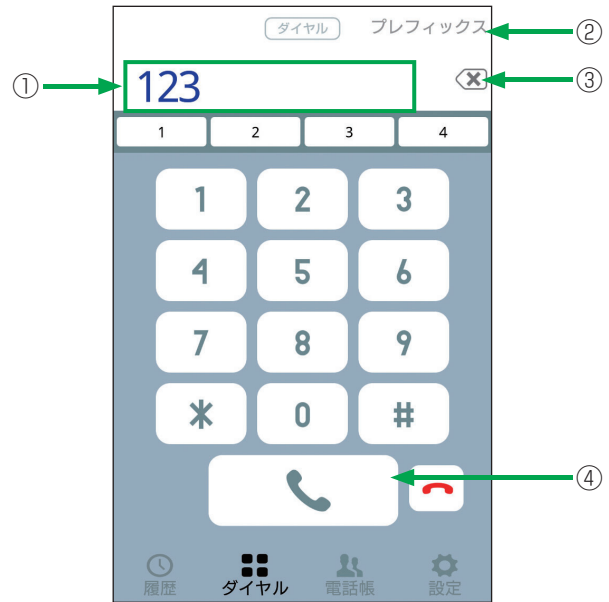
画面表示	説明
①電話番号表示欄	入力した電話番号が表示されます。
②プレフィックス	次の番号を付けて発信するときに使用します。 <ul style="list-style-type: none"> • 184付加 • 186付加 • 国際電話（010） • 0発信
③Delete	電話番号表示欄に入力されたダイヤルを削除する場合に使用します。タップで1桁削除、長くタップですべて削除します。
④発信	スマートフォンクライアントアプリから発信します。

ダイヤル入力画面（ライトモード）

ダイヤル入力画面を説明します。



iPhoneの場合

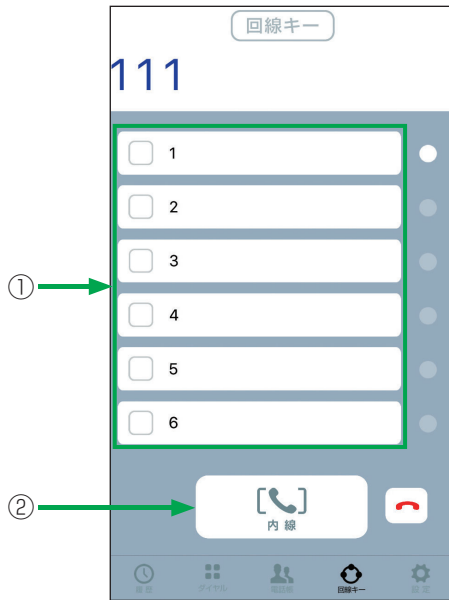


Androidの場合

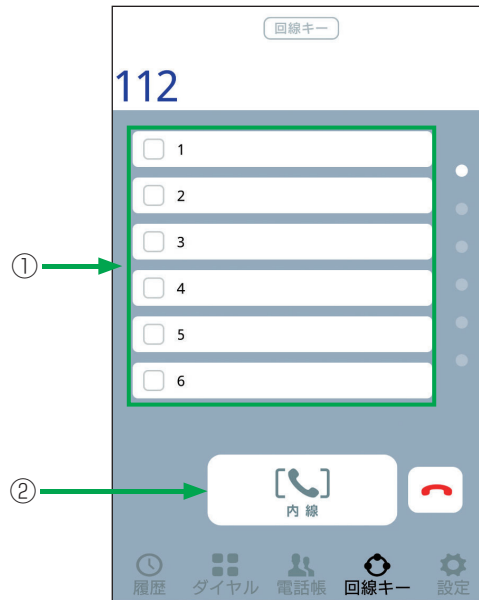
画面表示	説明
①電話番号表示欄	入力した電話番号が表示されます。
②プレフィックス	次の番号を付けて発信するときに使用します。 <ul style="list-style-type: none"> • 184付加 • 186付加 • 国際電話（010） • 0発信
③Delete	電話番号表示欄に入力されたダイヤルを削除する場合に使用します。タップで1桁削除、長くタップですべて削除します。
④発信	スマートフォンクライアントアプリから発信します。

回線キー画面（通常モードのみ）

回線キー画面を説明します。



iPhoneの場合

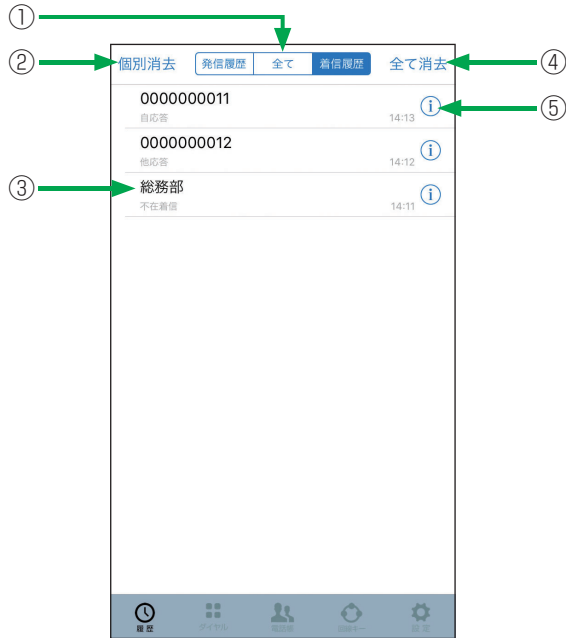


Androidの場合

画面表示	説明
①回線キー 1～36	赤点滅のボタンを押すと、着信に応答できます。空きのときにボタンを押すと外線発信できます。上下スワイプすることで表示していない回線キーを表示することができます。回線キー25～36の操作は無効です。
②内線ボタン	内線に着信したときに応答できます。空きのときにボタンを押すと内線発信できます。

発信・着信履歴画面（着信履歴）（モード共通）

着信履歴画面を説明します。



iPhoneの場合



Androidの場合

画面表示	説明
①着信履歴／全ての履歴／発信履歴切替タブ	着信履歴、全ての履歴、発信履歴の表示を切り替えるときに使用します。
②個別消去	消去したい履歴を選択して消去できます。Androidの場合は消したい履歴を長押しして消去できます。
③履歴表示欄	次の情報を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • 応答内容 • 相手先名称または電話番号 • 着信があったときの時刻 履歴表示欄をタップすると、相手先へ発信します。
④全て消去	全ての履歴を消去できます。 <ul style="list-style-type: none"> • Androidはメニューボタンで消去できます。
⑤情報ボタン	履歴内容の詳細を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • iPhoneは⑤ボタンで表示できます。 • Androidは長くタップで表示できます。

- iPhoneの場合は同一の相手から連続して着信すると、相手先名称または電話番号の後ろに着信回数が表示されます。
- 着信履歴は発信履歴と合計して100件記録されます。

発信・着信履歴画面（発信履歴）（モード共通）

発信履歴画面を説明します。



iPhoneの場合



Androidの場合

画面表示	説明
①着信履歴／全ての履歴／発信履歴切替タブ	着信履歴、全ての履歴、発信履歴の表示を切り替えるときに使用します。
②個別消去	消去したい履歴を選択して消去できます。Androidの場合は消したい履歴を長押しして消去できます。
③履歴表示欄	次の情報を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • 内線、外線の種別 • 相手先名称または電話番号 • 発信したときの時刻 履歴表示欄をタップすると、相手先へ発信します。
④全て消去	全ての履歴を消去できます。 <ul style="list-style-type: none"> • Androidはメニューボタンで消去できます。
⑤情報ボタン	履歴内容の詳細を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • iPhoneは①ボタンで表示できます。 • Androidは目的の履歴を長くタップで表示できます。

- iPhoneの場合は同一の相手に連続して発信すると、相手先名称または電話番号の後ろに発信回数が表示されます。
- 発信履歴は着信履歴と合計して100件記録されます。

発信・着信履歴画面（全ての履歴）（モード共通）

全ての履歴画面を説明します。



iPhoneの場合



Androidの場合

画面表示	説明
①着信履歴／全ての履歴／発信履歴切替タブ	着信履歴、全ての履歴、発信履歴の表示を切り替えるときに使用します。
②個別消去	消去したい履歴を選択して消去できます。Androidの場合は消したい履歴を長押しして消去できます。
③履歴表示欄	次の情報を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • 内線、外線の種別 • 応答内容 • 相手先名称または電話番号 • 着信、発信したときの時刻 履歴表示欄をタップすると、相手先へ発信します。
④全て消去	全ての履歴を消去できます。 <ul style="list-style-type: none"> • Androidはメニューボタンで消去できます。
⑤情報ボタン	履歴内容の詳細を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • iPhoneは ⓘ ボタンで表示できます。 • Androidは目的の履歴を長くタップで表示できます。

- iPhoneの場合は同一の相手との間で連続して発信・着信があると、相手先名称または電話番号の後ろに発信・着信の合計回数が表示されます。

（同一の相手の場合でも、応答と未応答がある場合は分けて表示されます。）

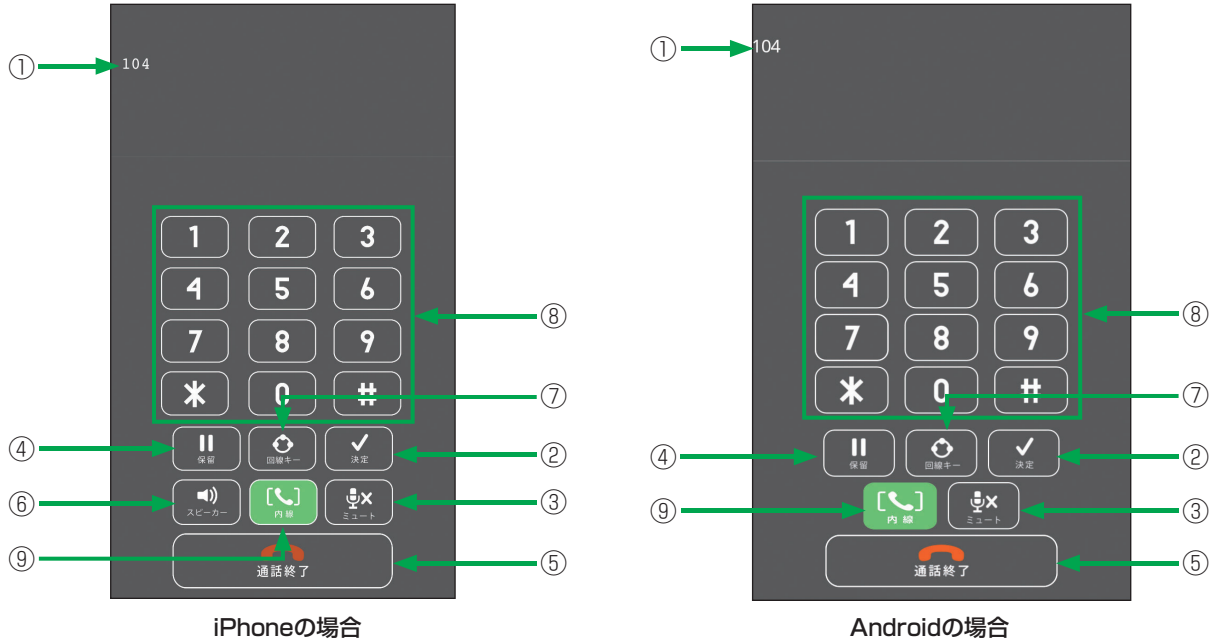
- 発信履歴、着信履歴は合計して100件記録されます。
- 発信履歴のアイコンは下記とします。



- 未応答の着信履歴は赤文字で表示します。

発信中画面（通常モード）

発信中画面を説明します。



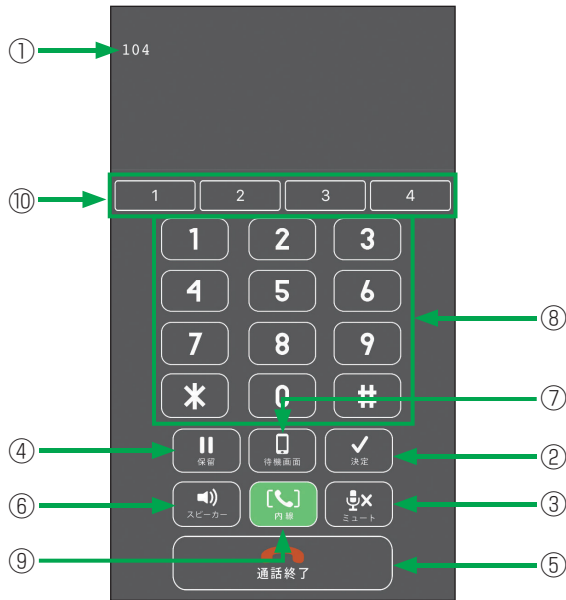
iPhoneの場合

Androidの場合

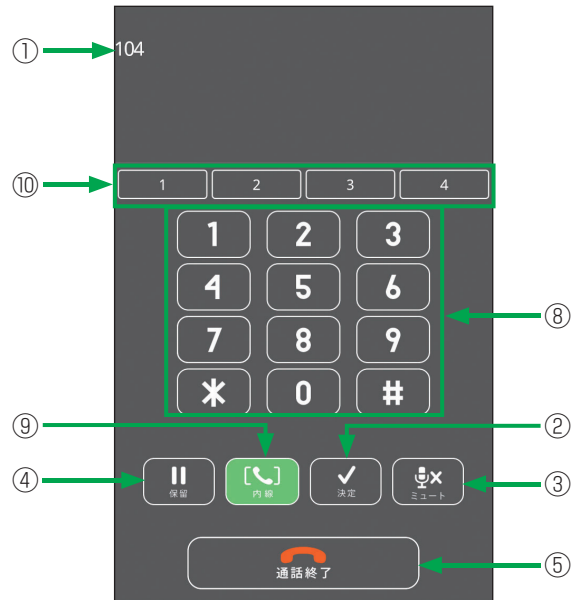
画面表示	説明
①LCD表示エリア	発信先の電話番号や回線の種別などが表示されます。
②決定	発信中は使用しません。
③ミュート	送話されなくなります。
④保留	発信中は使用しません。
⑤通話終了	発信を切断します。
⑥スピーカー	ハンズフリーになります（iPhoneのみの機能です）。
⑦回線キー	回線キー画面を表示します。
⑧ダイヤル	相手番号を入力するときに使用します。
⑨内線	発信中は使用しません。

発信中画面（ライトモード）

発信中画面を説明します。



iPhoneの場合

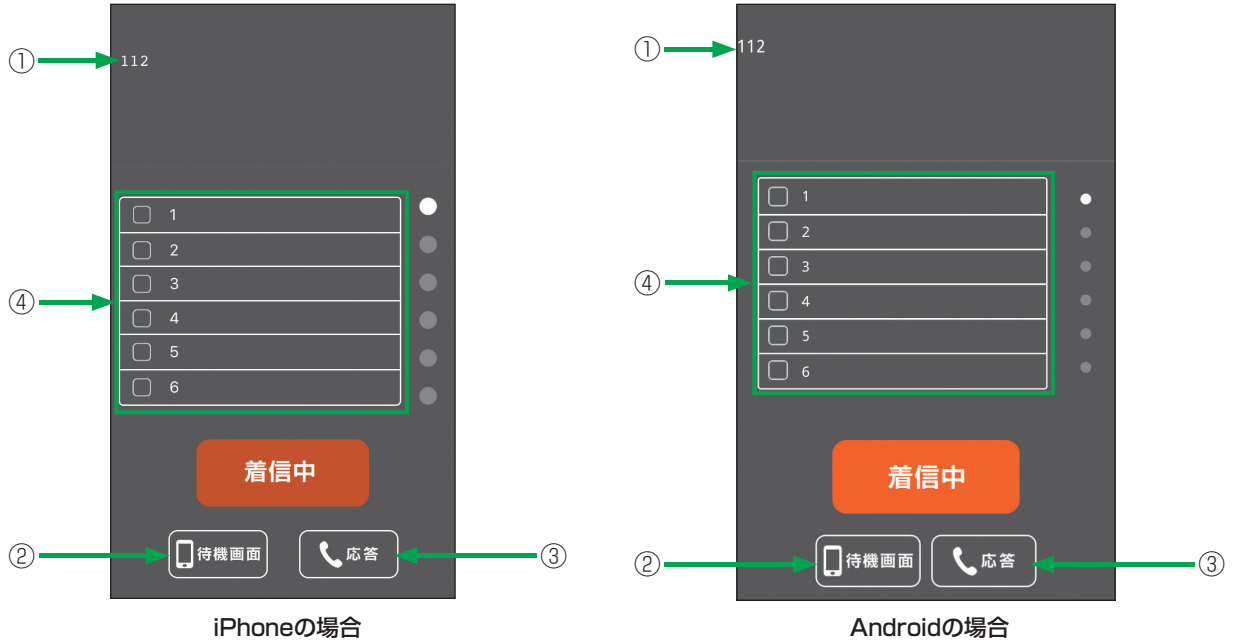


Androidの場合

画面表示	説明
①LCD表示エリア	発信先の電話番号や回線の種別などが表示されます。
②決定	発信中は使用しません。
③ミュート	送話されなくなります。
④保留	発信中は使用しません。
⑤通話終了	発信を切断します。
⑥スピーカー	ハンズフリーになります（iPhoneのみの機能です）。
⑦待機画面	待機中画面に戻ります。
⑧ダイヤル	相手番号を入力するときに使用します。
⑨内線	発信中は使用しません。
⑩回線キー 1～4	赤点滅のボタンを押すと、着信に応答できます。空きのときにボタンを押すと外線捕捉できます。

着信中画面（通常モード）

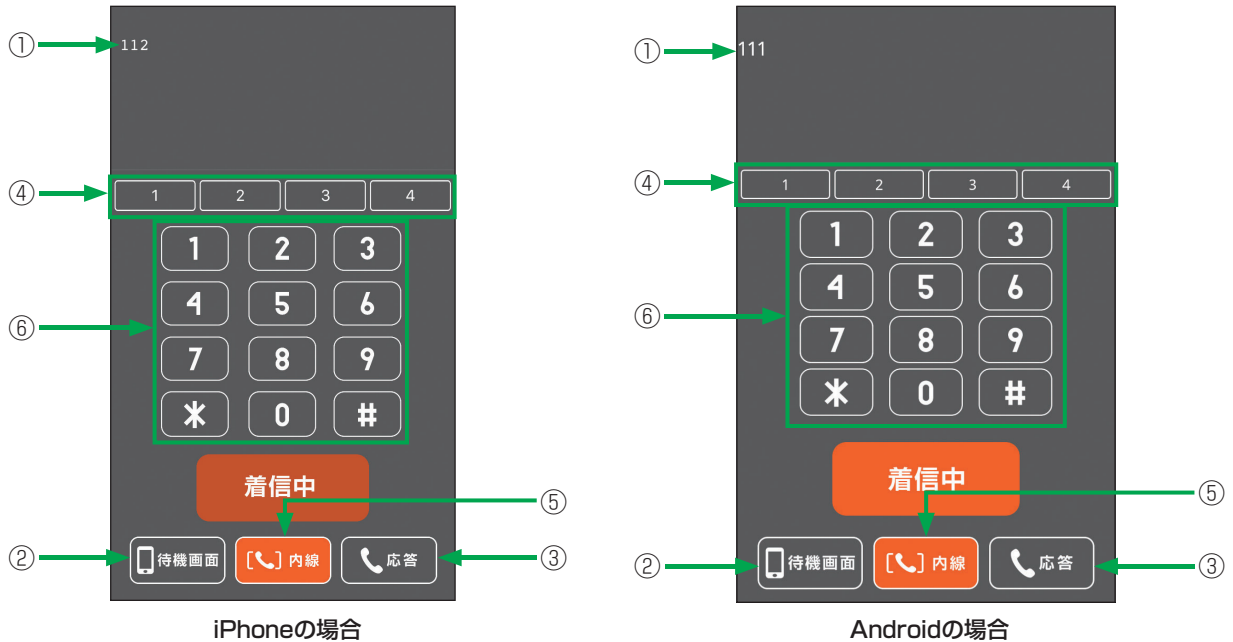
着信中画面を説明します。



画面表示	説明
①LCD表示エリア	発信元の電話番号などが表示されます。
②待機画面	待機中画面に戻ります。
③応答	着信に応答します。
④回線キー	赤点滅のボタンを押すと、着信に応答できます。空きのときにボタンを押すと外線発信できます。

着信中画面（ライトモード）

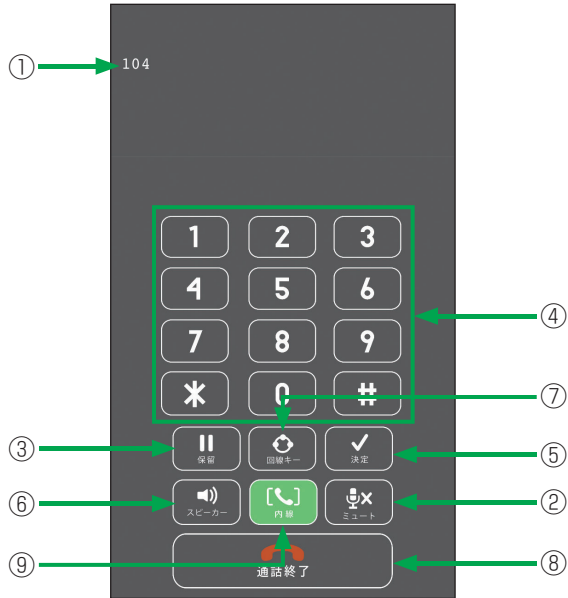
着信中画面を説明します。



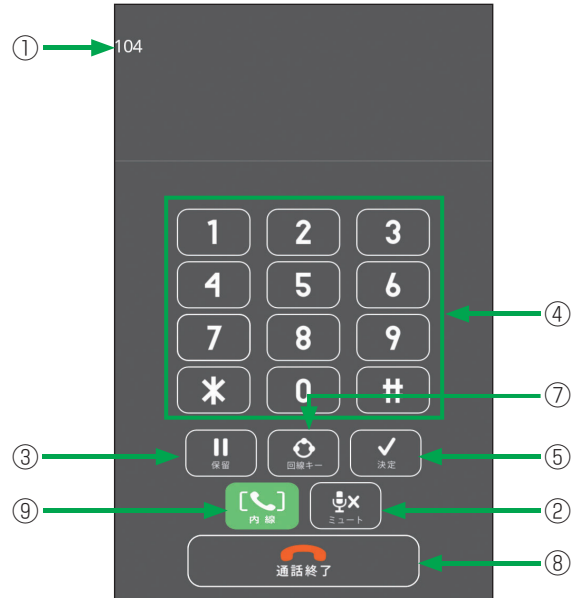
画面表示	説明
①LCD表示エリア	発信元の電話番号などが表示されます。
②待機画面	待機中画面に戻ります。
③応答	着信に応答します。
④回線キー	赤点滅のボタンを押すと、着信に応答できます。空きのときにボタンを押すと外線発信できます。
⑤内線	赤点滅のボタンを押すと、着信に応答できます。空きのときにボタンを押すと内線捕捉できます。
⑥ダイヤル	相手番号を入力するときに使用します。

通話中画面（通常モード）

通話中画面を説明します。



iPhoneの場合

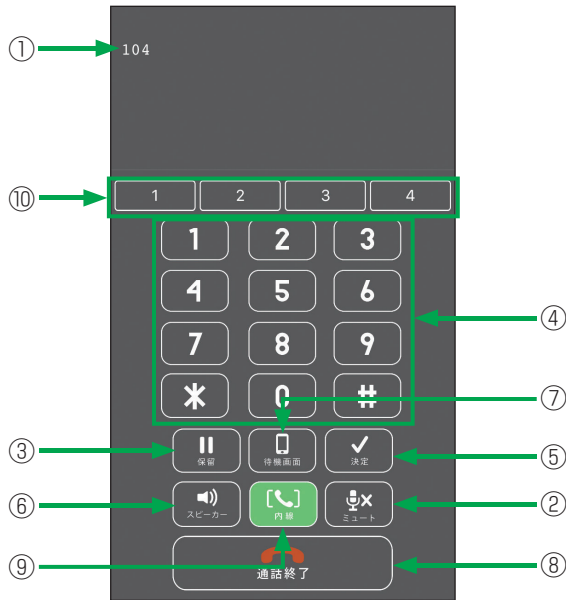


Androidの場合

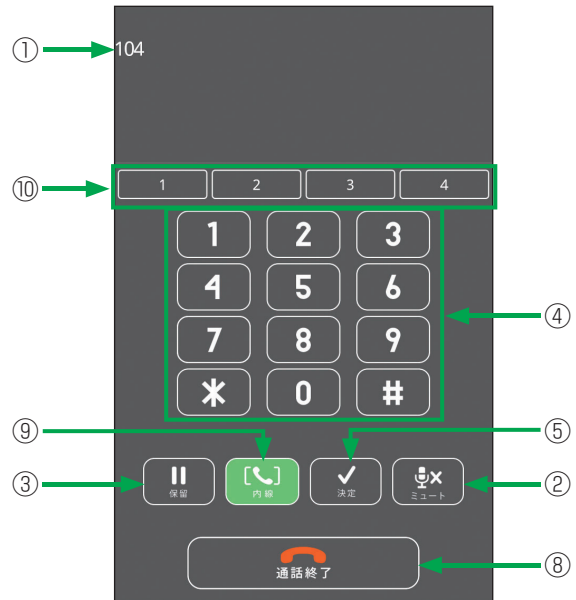
画面表示	説明
①LCD表示エリア	通話中の相手の電話番号や通話時間などが表示されます。
②ミュート	送話されなくなります。
③保留	通話を保留します。
④ダイヤル	相手番号を入力するときに使用します。
⑤決定	転送などの操作が決定したときに使用します。
⑥スピーカー	ハンズフリーになります。
⑦回線キー	回線キー画面を表示します。
⑧通話終了	通話を切断します。
⑨内線	内線発信します。

通話中画面（ライトモード）

通話中画面を説明します。



iPhoneの場合

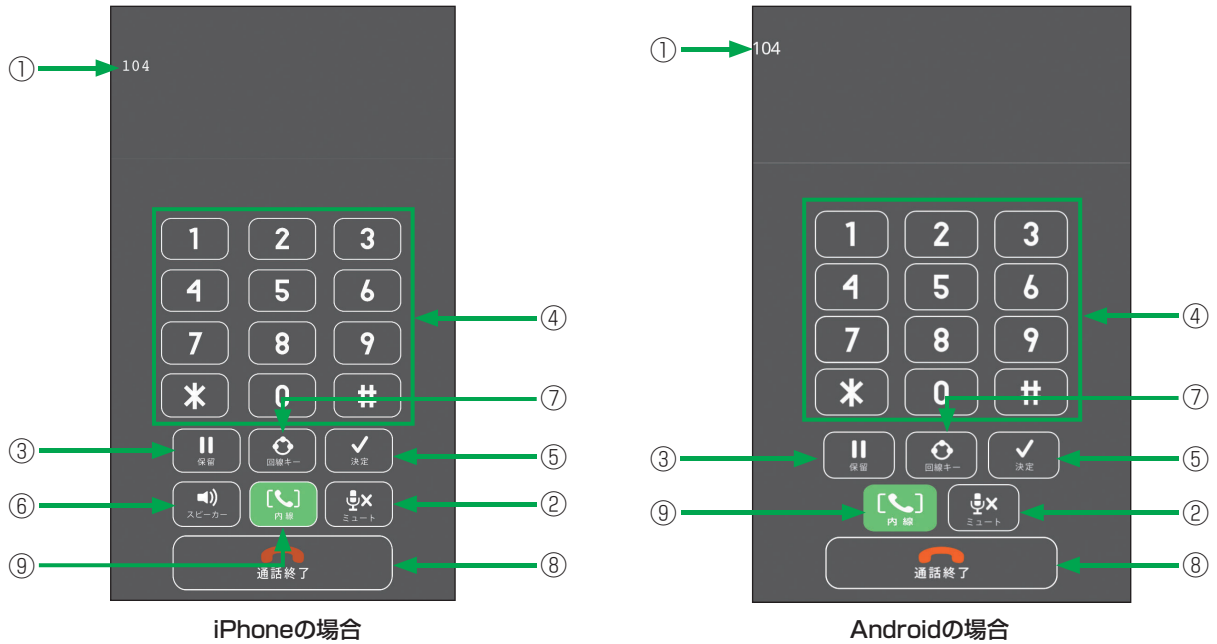


Androidの場合

画面表示	説明
①LCD表示エリア	通話中の相手の電話番号や通話時間などが表示されます。
②ミュート	送話されなくなります。
③保留	通話を保留します。
④ダイヤル	相手番号を入力するときに使用します。
⑤決定	転送などの操作が決定したときに使用します。
⑥スピーカー	ハンズフリーになります。
⑦待機画面	待機中画面に戻ります。
⑧通話終了	通話を切断します。
⑨内線	内線発信します。
⑩回線キー 1～4	赤点滅のボタンを押すと、着信に応答できます。空きのときにボタンを押すと外線捕捉できます。

転送画面（通常モード）

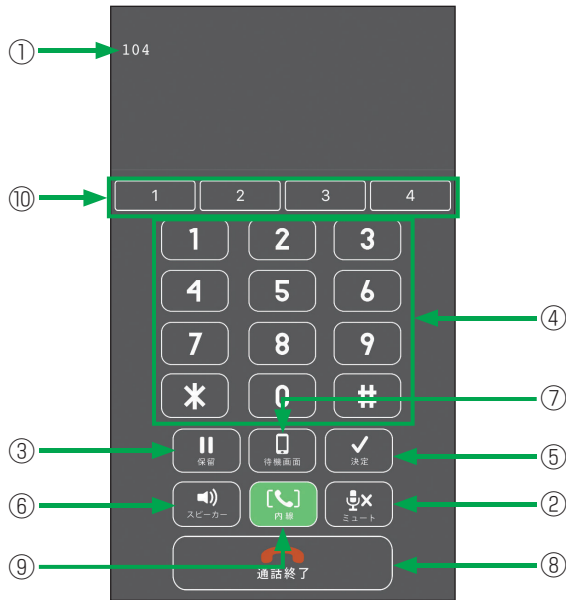
転送先と通話中の画面を説明します。



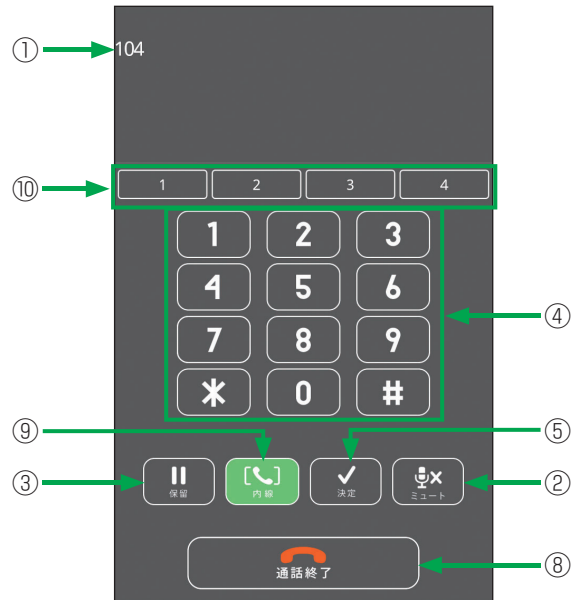
画面表示	説明
①LCD表示エリア	転送先の内線番号が表示されます。
②ミュート	送話されなくなります。
③保留	通話を保留します。
④ダイヤル	通話中にダイヤル入力をするときに使用します。
⑤決定	転送が完了します。
⑥スピーカー	ハンズフリーになります。
⑦回線キー	回線キー画面を表示します。
⑧通話終了	通話を切断し、転送が完了します。
⑨内線	内線発信します。

転送画面（ライトモード）

転送先と通話中の画面を説明します。



iPhoneの場合

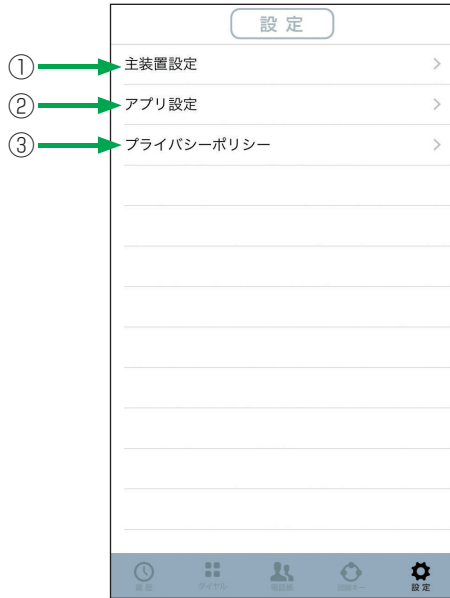


Androidの場合

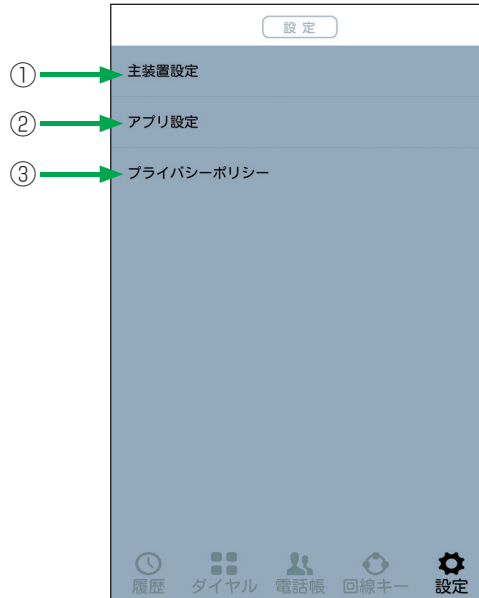
画面表示	説明
①LCD表示エリア	転送先の内線番号が表示されます。
②ミュート	送話されなくなります。
③保留	通話を保留します。
④ダイヤル	通話中にダイヤル入力をするときに使用します。
⑤決定	転送が完了します。
⑥スピーカー	ハンズフリーになります。
⑦待機画面	待機中画面に戻ります。
⑧通話終了	通話を切断し、転送が完了します。
⑨内線	内線発信します。
⑩回線キー 1～4	赤点滅のボタンを押すと、着信に応答できます。空きのときにボタンを押すと外線捕捉できます。

待機中メニュー画面（モード共通）

設定画面を説明します。



iPhoneの場合



Androidの場合

画面表示	説明
①主装置設定	ご利用いただけません。
②アプリ設定	アプリの設定を行います。
③プライバシーポリシー	プライバシーポリシー画面を表示します。

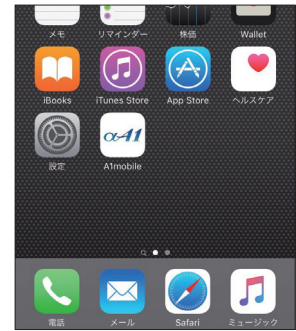
設定

無線／ネットワークの設定

無線／ネットワークの設定方法を説明します。

■ iPhoneの場合

1 iPhoneのホーム画面の  (設定) をタップします。






2 設定一覧で「Wi-Fi」をタップし「Wi-Fi」をONにします。
主装置と接続されているアクセスポイントを選択し、必要なWi-Fiの設定をしてください。

Wi-Fiの設定方法の詳細は、お使いのスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。



■ Androidの場合

1 Androidのホーム画面の  (設定) をタップします。
•  (設定) がホーム画面に表示されていない場合は、Androidのホーム画面のアプリトレイを開き、 (設定) をタップします。




2 設定一覧で「Wi-Fi」をタップし「Wi-Fi」をONにします。
主装置と接続されているアクセスポイントを選択し、必要なWi-Fiの設定をしてください。

Wi-Fiの設定方法の詳細は、お使いのスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。



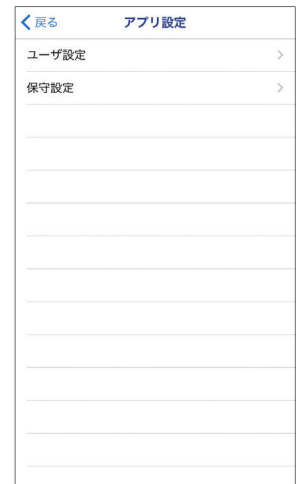
ユーザ設定

待機中画面の  (設定) をタップし、設定画面で「アプリ設定」-「ユーザ設定」をタップするとユーザ設定画面が表示されます。ユーザ設定でできるさまざまな設定について説明します。

起動優先表示設定

アプリアイコンからの起動後の待機中画面を設定します。インストール時は、「ダイヤル」画面に設定されています。

1 待機中画面で  (設定) をタップし、「アプリ設定」-「ユーザ設定」をタップします。



2 ユーザ設定画面の「起動優先表示設定」をタップします。



3 起動優先表示設定画面で「履歴」/「ダイヤル」/「電話帳」/「回線キー」/「設定」から選択します。

- バックグラウンドからスマートフォンクライアントアプリに戻る場合、iPhoneでは直前の画面が表示されます。
- ライトモードでは「回線キー」は表示されません。



ユーザメロディ設定選択

スマートフォンクライアントアプリの着信メロディの変更ができます。あらかじめスマートフォン内にメロディを準備しておきます。

iOSはiTunesでメロディをダウンロードします。

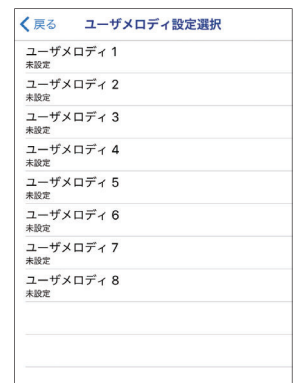
Androidはファイルマネージャ等のアプリを使って以下フォルダを内部ストレージに作成し、そのフォルダ内にメロディを保存します。

¥media¥audio¥ringtones

1 ユーザ設定画面の「ユーザメロディ設定選択」をタップします。

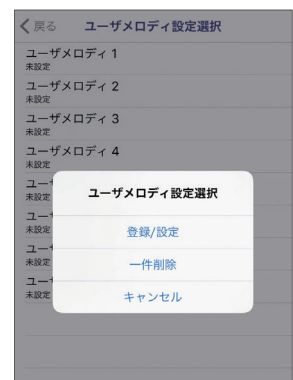


2 ユーザメロディ設定選択画面で変更したいユーザメロディをタップします。



3 「ユーザメロディ設定選択」とポップアップ表示が出るので「登録／設定」をタップすると、選択できます。Androidの場合は「OK」をタップしてください。

- スマートフォンで再生可能な音声ファイルなら着信メロディとして設定することができます。
Androidは、モノラルでサンプリング周数数が8kHz、16bit構成のWAVファイルのみが対象です。



ワンポイント

●着信音色を変更するには

待機中画面で ⚙️ (設定) をタップし、「主装置設定」→「2:電話機毎設定」→「2:着信」→「1:着信音色設定」から設定してください。着信する種別(内線キー、回線キー)それぞれで設定が可能です。

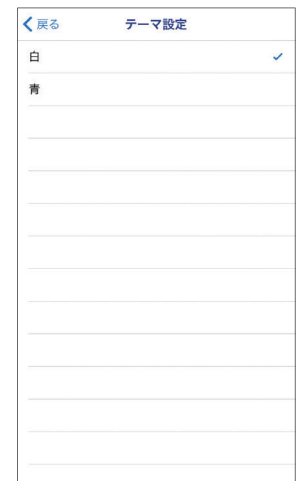
テーマ設定

スマートフォンクライアントアプリのテーマ（白／青）を設定します。インストール時は「白」に設定されています。

1 ユーザ設定画面の「テーマ設定」をタップします。



2 テーマ設定画面で「白」／「青」から選択します。



バージョン表示

スマートフォンクライアントアプリのバージョン確認の方法を説明します。

1 ユーザ設定画面の「バージョン表示」に表示されます。

ユーザ設定	
起動優先表示設定	ダイヤル >
ユーザメロディ設定選択	>
テーマ設定	白 >
バージョン表示	2.0.00
エクスポート	>
発信回線設定	選択 >
ダイヤル表示選択	通常 >

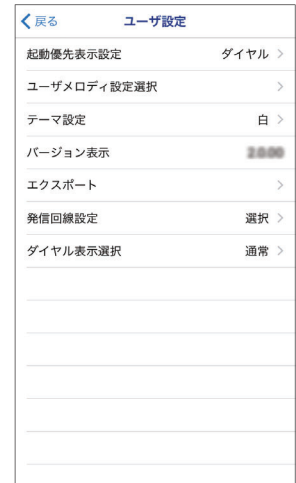
エクスポート

スマートフォンクライアントアプリの発着信履歴をエクスポートすることができます。

以下は、iPhoneの手順となります

- Androidの場合、履歴画面右上にあるメニューからエクスポートします。

1 ユーザ設定画面の「エクスポート」をタップします。



2 エクスポート画面で「発着信履歴」をタップします。



3 「履歴エクスポート確認」とポップアップ表示が出るので「OK」をタップします。

- 発着信履歴はcsv形式で出力されます。
- 記録されている履歴のうち、一度もエクスポートされていない履歴だけがエクスポートされます。



- 4 エクスポートが完了すると「エクスポート完了」とポップアップ表示が出るので「OK」をタップします。



発信回線設定

スマートフォンから発信する回線を未設定／選択／外線／内線／携帯発信から選択できます。インストール時は「選択」に設定され、発信操作時にポップアップ表示で「外線／内線」を選択することができます。

- 1 ユーザ設定画面の「発信回線設定」をタップします。



- 2 「未設定」／「選択」／「外線」／「内線」／「携帯発信」から選択します。
・「未設定」を選択すると、主装置の設定に従います。



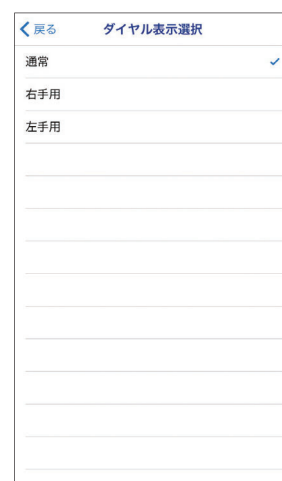
ダイヤル表示選択

スマートフォンクライアントアプリのダイヤル表示（通常／右手用／左手用）を設定します。インストール時は「通常」に設定されています。

1 ユーザ設定画面の「ダイヤル表示選択」をタップします。



2 ダイヤル表示選択画面で「通常」／「右手用」／「左手用」から選択します。



保守設定

保守設定では、アプリデータの初期化や、IPアドレス設定などを行うことができます。保守設定を変更するとアプリが再起動されます。

スマートフォンの交換（機種変更）、アプリの再インストールをするには

スマートフォンクライアントは最大5台までご登録いただくことができます。

ただし、スマートフォンの交換（機種変更）をした場合、またはアプリケーションの再インストールをした場合は、主装置の登録情報を削除し、再登録を行う必要がありますので、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

再登録のため、主装置の再起動（約2～3分）が必要となります。主装置の再起動を行う際、通話中の電話およびインターネットは切断されますのでご注意ください。

以下の手順により、主装置への再登録完了後、以前の設定を引き継ぐことができます。

■ 交換（機種変更）前、再インストール前の設定を確認します。

1 待機中画面で （設定）をタップし、アプリ設定の「保守設定」をタップします。




2 「この設定変更をすると電話が利用できなくなる可能性があります」とポップアップ表示が出るので「OK」をタップします。

- 保守設定画面が表示されます。
- TEN番号設定の設定値を確認してください。
- 主装置IPアドレス設定の設定値を確認してください。

（注意）ユーザ名とパスワードを求められた場合は工事者にお問い合わせください。



■交換（機種変更）後、再インストール後の設定を変更します。

- 1 待機中画面で （設定）をタップし、アプリ設定の「保守設定」をタップします。
- 2 「この設定変更をすると電話が利用できなくなる可能性があります」とポップアップ表示が出るので「OK」をタップします。
 - 保守設定画面が表示されます。
- 3 保守設定画面の「TEN番号設定」をタップします。
- 4 「■ 交換前（機種変更前）の設定を確認します。」の手順2で確認したTEN番号設定の設定値を入力し、「OK」をタップします。
- 5 保守設定画面の「主装置IPアドレス設定」をタップします。
- 6 「■ 交換前（機種変更前）の設定を確認します。」の手順2で確認した主装置IPアドレス設定の設定値を入力し、「OK」をタップします。
- 7 「戻る」をタップします。
- 8 「設定を変更しましたのでアプリを再起動してください」とポップアップ表示が出るので「OK」をタップします。
 - 次回起動時より、交換前（機種変更前）の設定を引き継いで動作します。
 - Androidの場合はポップアップを表示したのち、再起動します。

設定一覧

スマートフォンクライアントアプリのメニューから各設定を呼び出すことができます。

スマートフォンクライアントアプリの設定一覧

設定項目		インストール時の設定 (初期値)	
保守設定	TEN番号設定	0～8	0
	主装置IPアドレス設定	0.0.0.0～255.255.255.255	0.0.0.0
	主装置識別子設定	000000000000～FFFFFFFFFFFF	000000000000
	データポート設定	1024～65535	50000
	動作モード切替設定	αA1モード	αA1モード
		外部連携モード	
	アプリデータ初期化	—	—
	ログ表示	—	—
	発番号ポップアップ表示設定 (※6)	OFF	OFF
		ON	
	インポート/エクスポート	—	—
	活性化リトライ設定 (※3)	0回～10回、20回、30回、無制限	3回
	自動活性設定 (※5)	OFF	ON
		ON	
	回線キーモード選択 (※1)	通常モード	未設定 (※2)
ライトモード			
Wi-Fi再接続時の動作設定 (Androidのみ) (※4)	活性化する	活性化する	
	活性化しない		

(注意) 保守設定は、工事者が行いますので、スマートフォンを交換（機種変更）する場合以外は操作しないでください。

(※1) 「ライトモード」設定時の回線キーは1～4のみ使用可能です。多数の回線キーを使用する場合は、「通常モード」を設定してください。

(※2) インストール時には設定されていません。起動時に設定を促す表示がでますので、設定してください。以後は設定値にしたがって動作します。

(※3) 活性化に失敗したときに再度、自動で活性化を行う回数を設定できます。無制限に設定した場合、活性完了するまで活性化を繰り返します。

(※4) スマートフォンのWi-Fiハンドオーバー機能をご使用の場合は、「活性化しない」を設定してください。

(※5) iPhoneの場合、ONに設定するとバッテリーが通常より早く消費します。

(※6) Androidの場合、「表示する」/「表示しない」のどちらかを選択します。初期値は「表示しない」です。

電話をかける／うける

共通説明

LCD表示エリアに表示される内容は、お使いの主装置のタイプにより異なります。各画面例にはLCD表示エリアを使用しています。

発信する


スマートフォンクライアントアプリからの発信方法を説明します。

ダイヤル入力して内線発信する

スマートフォンクライアントアプリからの内線発信方法を説明します。

1 待機中画面（ダイヤル画面）で内線番号を入力します。



2 （発信）をタップします。
「発信回線選択」とポップアップが表示されたときは、「内線」をタップします。





ダイヤル入力して外線発信する

スマートフォンクライアントアプリからの外線発信方法を説明します。

1 待機中画面（ダイヤル画面）で外線の電話番号を入力します。



2 （発信）をタップして外線発信を行います。「発信回線選択」とポップアップ表示されたときは、「外線」をタップします。

- （発信）をタップする前に「プレフィックス」をタップすると、プレフィックス選択ダイアログが表示されます。表示された「184付加」、「186付加」、「国際電話（010）」、「0発信」のうち1つをタップすると、選択したダイヤルが表示されているダイヤルの先頭に追加されます。
- 内線保留中に外線発信する場合は、回線キーを押し、「ツー」という発信音を確認してからダイヤルしてください。



発信・着信履歴から発信する

スマートフォンクライアントアプリの発信・着信履歴からの発信方法を説明します。

1 待機中画面で📞（履歴）をタップします。



2 発信・着信・全ての履歴画面で、履歴欄の相手先名称または電話番号をタップして、発信します。



電話帳から発信する

電話帳からの発信方法を説明します。

1 待機中画面で  (電話帳) をタップします。



2 相手先の名称をタップします。

- 検索欄をタップするとキーボードが表示されるので、相手の登録名を入力して検索することができます。



3 電話番号をタップして発信します。


- 内線発信する場合は、電話番号の種別(ラベル)に予め「内線」と登録しておく必要があります。
- 電話番号の種別(ラベル)に「内線」と登録しない場合、外線発信となります。

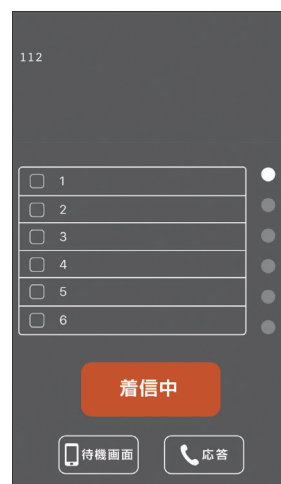


着信に应答する


スマートフォンクライアントアプリでの着信の应答方法を説明します。Androidの場合はスマートフォンが画面ロック中の場合や、他のアプリを起動中でも着信中画面が表示されます。

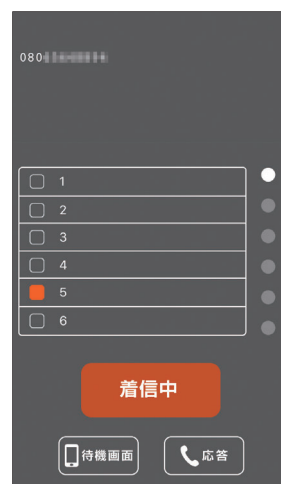
内線着信に应答する

- 1 着信中画面で  (应答) をタップして应答します。
 - 着信鳴動中にスマートフォンの音量キー「+」「-」ボタンを操作すると着信音量を変更することができます。



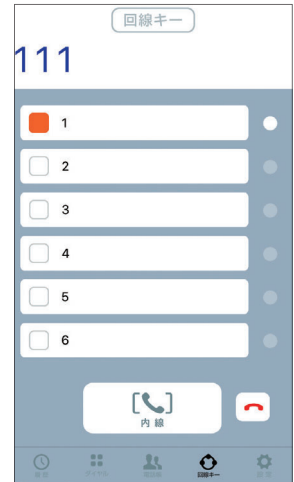
鳴動している外線着信に应答する

- 1 着信中画面で  (应答) をタップして应答します。
 - 赤点減している外線キーをタップします。
 - 着信鳴動中にスマートフォンの音量キー「+」「-」ボタンを操作すると着信音量を変更することができます。



鳴動していない外線着信に応答する

- 1 スマートフォンクライアントアプリに着信すると回線キーが赤点滅します。赤点滅している回線キーをタップして応答します。

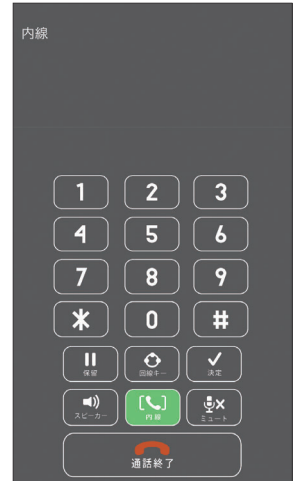



通話を保留する

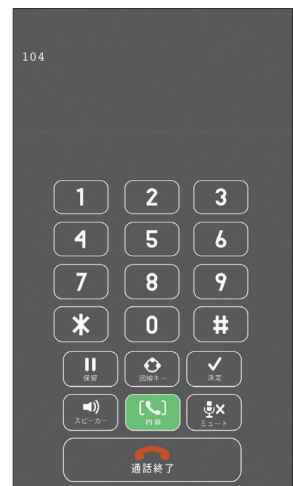
スマートフォンクライアントアプリでの通話の保留方法を説明します。

内線通話を保留／保留解除する

1 通話中画面で  (保留) をタップすると通話を保留します。



2  (内線) をタップし、保留を解除します。

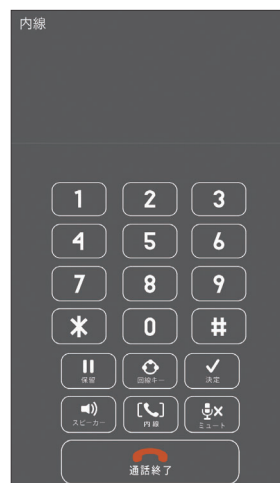


通話をパーク保留する

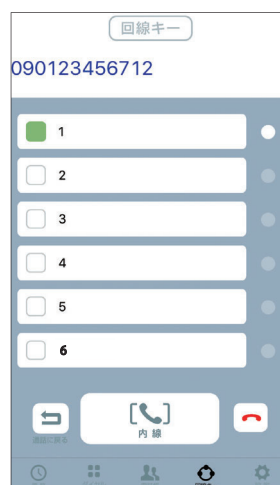
スマートフォンクライアントアプリでの通話のパーク保留方法を説明します。
回線キー「6」にパーク保留が設定されている場合の操作方法を説明します。

通話をパーク保留する

1 通話中画面で回線キーをタップします。



2 パーク保留が設定されている回線キーをタップします。
(本操作例では回線キー「6」をタップする)

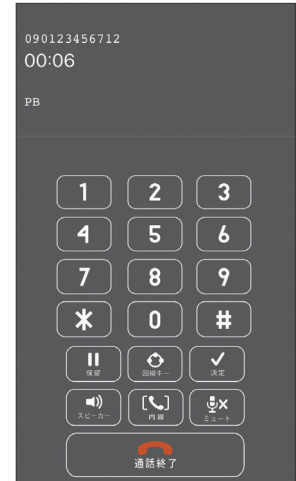


パーク保留に应答する

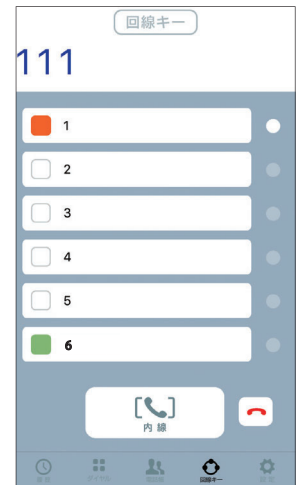
スマートフォンクライアントアプリでのパーク保留に应答する方法を説明します。
回線キー「6」にパーク保留が設定されている場合の操作方法を説明します。

パーク保留に应答する

1 待機中画面で回線キータブをタップします。




2 パーク保留が設定されている回線キーをタップします。
(本操作例では回線キー「6をタップする)

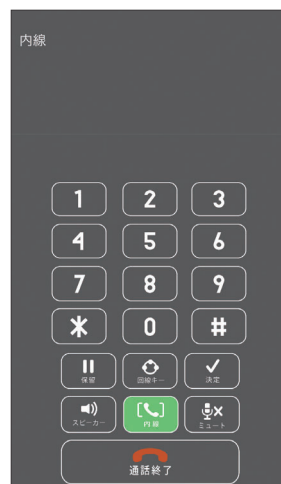


通話を転送する

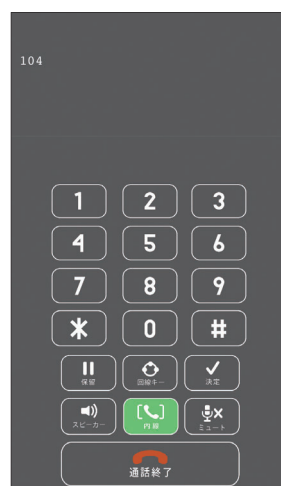
スマートフォンクライアントアプリでの通話の転送の方法を説明します。


保留にして転送する

1 通話中画面で  (保留) をタップし通話を保留します。



2 相手の内線番号を入力します。
• 相手の応答がない場合は  (終話) をタップし、 (内線) をタップすると通話に戻ります。



3  (終話) をタップします。
• 通話の転送が完了し待機中画面に戻ります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください
スマートフォンクライアントアプリが活性化しない	主装置にライセンス登録がされていない	ライセンス登録がされていない可能性があります。当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。
		スマートフォンクライアントは最大で5台までの登録となります。現在お使いでないスマートフォンを過去に登録している場合、またはアプリを再インストールした場合は、主装置の情報を更新／再登録する必要があります。当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。再登録のため、主装置の再起動が必要となります。
	ログインできていない	スマートフォンクライアントアプリのログイン時に使用するアカウント情報（端末番号）は、複数のスマートフォンで同じものを使用しないでください。 また同一のスマートフォン端末であってもスマートフォンクライアントアプリを再インストールした場合は、同じアカウント情報（端末番号）をお使いいただけません。主装置の情報を更新／再登録する必要がありますので当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。
	Wi-Fi接続していない	ご使用のスマートフォンの無線設定、およびアクセスポイントの設定を見直してください。 また、アクセスポイントの設定を変更した場合は、スマートフォンクライアントアプリを再起動する必要があります。
スマートフォンクライアントアプリに着信しない	Wi-Fi接続していない、または、スマートフォンクライアントアプリが起動していない	スマートフォンを一定時間操作しない場合に、「画面消灯」や「低電力モード」の動作により、スマートフォンのWi-Fiが接続されない、またはスマートフォンクライアントアプリが起動していない状態になることがあります。 その際、スマートフォンクライアントアプリはご利用いただけません。スマートフォンクライアントアプリを再起動するか、ログインボタンを押すか、「画面消灯」や「低電力モード」時の設定を変更する必要があります。
		スマートフォンクライアントアプリは、アクセスポイントの圏外に移動し、数分経過することにより、主装置との接続が切断された後、再度、アクセスポイントの圏内に移動した場合は、自動的に主装置に接続することができないため、スマートフォンクライアントアプリを再起動するか、ログインボタンを押して、再接続する必要があります。
		また、活性化リトライ回数設定を変更いただくと、アクセスポイントの圏内に移動した際に主装置に接続できることがあります。設定については、P.37設定一覧を参照してください。
		ご使用のスマートフォンにバックグラウンドにいるアプリの動作を制限する機能を持ったセキュリティソフト等がインストールされている場合、スマートフォンクライアントアプリが起動していない状態になることがあります。 その場合は、スマートフォンクライアントアプリを再起動する必要があります。
		Wi-Fi設定を静的にする場合は、動作環境に適したIPアドレスを設定してください。ルータ、DNSの設定に適していないIPアドレスを設定した場合、Wi-Fiが切断され着信が受けられません。
		【Androidの場合】 スリープ時のWi-Fi接続を「する」に設定してください。「しない」に設定した場合、Wi-Fiが切断され着信が受けられません。

こんなときは	原因	確認してください
通話が途切れる、音声が遅れる	スマートフォンが高負荷となっている	スマートフォンクライアントアプリの通話は、データ通信（ベストエフォート）機能を使用するため、以下のような状況では通話品質に影響がでたり、通話できないことがあります。 <ul style="list-style-type: none"> スマートフォンがスリープ状態から復帰した直後。 スマートフォンが高負荷のとき。 スマートフォンクライアントアプリが接続されている、無線アクセスポイントやHUBに大量のデータ通信が発生したとき。
	アクセスポイントからの電波が弱い	スマートフォンクライアントアプリは、機種によってハンドオーバーできない場合があります。よって、通話しながら移動することで、接続しているアクセスポイントからの電波が弱くなった場合、音声の遅延や音途切れおよび通話切断が発生する場合があります。
	同時に話している	スマートフォンクライアントアプリで通話中に、両者が同時に話すと、通話が途切れることがあります。
	他の端末がデータ通信をしている	スマートフォンクライアントで通話中に、同一の無線Wi-Fi周波数帯を利用する他の端末(PC等)が大量のデータ通信をしていると、無線Wi-Fi区間の通信が不安定になることがあります。無線Wi-Fiの環境をご確認ください。また、無線Wi-Fiの周波数帯域を5GHzに変更することで、品質が改善されることがあります。
	他の通話アプリケーションと同時に使用している	スマートフォンクライアントアプリと他の通話アプリケーションで同時に通話しないでください。他の通話アプリケーションで同時通話した場合、通話品質に影響がでたり、通話できないことがあります。
着信音が鳴らない、通話が聞こえない	サイレントモードに設定されている	スマートフォンをサイレントモードにして使用しないでください。発信音が聞こえなかったり、通話ができないことがあります。
	他のアプリケーションを操作している	スマートフォンクライアントアプリの着信中、通話中に他のアプリケーションを操作しないでください。操作した場合、着信音が鳴らなかったり、通話できない場合があります。
発信中、通話中に画面が表示されない	近接センサが反応している	スマートフォンの近接センサが反応すると画面が隠れます。
画面表示が切れる	フォント設定が合っていない	スマートフォンクライアントアプリは、スマートフォンの画面解像度、フォントサイズによって、画面の表示が切れたり、説明通りに表示されない場合があります。
		スマートフォン設定の「フォント」と「テーマ設定」は標準を使用してください。変更した場合、画面が正常に表示できないことがあります。
発番号ポップアップが表示されない	画面ロック設定になっている	発番号ポップアップ表示を利用する場合は、画面ロックしないでください。また画面がすばやく切り替わった場合、発番号ポップアップが表示されないことがあります。

索引

アルファベット

Android

アンインストール	7
インストール	6
システム要件	3
バージョンアップ	8
無線/ネットワーク設定	27

iPhone

アンインストール	7
インストール	6
システム要件	3
バージョンアップ	8
無線/ネットワーク設定	27

Delete	11、12
--------	-------

LCD表示エリア	18、19、20、21、22、23、 24、25
----------	-----------------------------

LOG IN	9、10
--------	------

Wi-Fi

設定	27
----	----

五十音

【ア行】

アンインストール	7
インストール	6
主な機能	3

【カ行】

回線キー	9、10、13、18、19、20、21、22、 23、24、25
------	-------------------------------------

画面の見かた

回線キー画面	13
待機中画面	9、10
待機中メニュー画面	26
ダイヤル入力画面	11、12
着信中画面	20、21
着信履歴画面	15
通話中画面	22、23
転送画面	24、25
発信中画面	18、19
発信履歴画面	16

携帯電話モードで発信	9、10
------------	------

決定	18、19、22、23、24、25
----	-------------------

構成イメージ	3
--------	---

ご使用にあたってのお願い	5
--------------	---

【サ行】

システム要件	3
--------	---

商標	5
----	---

情報ボタン	15、16、17
-------	----------

終話	9、10
----	------

スマートフォンクライアントアプリアイコン	7
----------------------	---

スリープ時のWi-Fi接続	49
---------------	----

設定	9、10
----	------

設定メニュー	26
--------	----

システム一括設定	26
----------	----

電話機毎設定	26
--------	----

電話帳	26
-----	----

【タ行】

対応OS	3
------	---

待機画面	21
------	----

ダイヤル	9、10、18、19、21、22、23、24、 25
------	-------------------------------

着信メロディ	29
--------	----

着信履歴

エクスポート	32
--------	----

最大保存件数	15
--------	----

消去	15
----	----

着信履歴画面	15
--------	----

着信履歴/全ての履歴/発信履歴切替タブ	15
---------------------	----

電話発信	40
------	----

履歴表示欄	15
-------	----

電話

応答	20、21、43
----	----------

外線着信	43、44
------	-------

外線発信	39
------	----

スピーカー	18、19、22、23、24、25
-------	-------------------

転送	48
----	----

通話終了	18、19、22、23、24、25
------	-------------------

内線着信	43
------	----

内線発信	38
------	----

保留	18、19、22、23、24、25、45、46、 47
----	--------------------------------

ミュート	18、19、22、23、24、25
------	-------------------

電話帳

電話発信	42
------	----

電話番号表示欄	11、12
---------	-------

特長	3
----	---

【ナ行】

内線ボタン	13、45
-------	-------

【ハ行】

バージョンアップ	8
発信	11、12、18、19
発信履歴	
エクスポート	32
最大保存件数	16
消去	16
着信履歴／全ての履歴／発信履歴切替タブ	16
電話発信	40
発信履歴画面	16
履歴表示欄	16
プレフィックス	11、12
本アプリケーションの動作について	4、5

【ヤ行】

ユーザ設定	28
エクスポート	32
起動優先表示設定	28
設定一覧	37
テーマ設定	30
バージョン表示	31
発信回線設定	33
ユーザメロディ設定選択	29

【ラ行】

履歴	9、10
----------	------

【ワ行】

ワンタッチ	9、10
-------------	------

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ： <http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等で不明の点がございましたら、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：  **0120-970413**
携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～17：00

年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：  **0120-248995**

受付時間 9：00～17：00

年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2019 NTTEAST・NTTWEST



(2019.2)
A1-SMARTPHONEAPPLI-〈1〉